

学生 各位

副学長(教育担当) 越野 和之

令和5年度前期における授業・ゼミ等の実施に係る留意事項について

前期の授業・ゼミ等については、下記に示す留意事項を確認し、準備を行うようお願いいたします。

なお、今後の状況により、これらの内容も変更される場合がありますので、**大学からのメール等を必ず毎日確認**するようにしてください。

記

1. 履修登録・登録訂正

令和5年度前期の履修登録・訂正期間は、以下のとおりです。**期間内に必ず登録等**をしてください。

① 履修登録期間・登録訂正期間

	日 程
履修登録期間	4月 5日(水) ~ 4月10日(月)12時
(授業開始日)	4月11日(火)
登録訂正期間	4月18日(火) ~ 4月21日(金)12時

※ 各登録期間最終日はアクセスが集中することが予想されますので、余裕を持って登録するようにしてください。

② 学外からの履修登録・登録訂正

履修登録・登録訂正期間中は、学内共同利用パソコンだけでなく、学外(自宅等)からも、学務情報システムにアクセスが可能となります。

③ 前期履修登録の確定

登録訂正入力をもって前期履修登録の確定となります。**登録確定日(4月21日(金)12時)以降の訂正は認められません**ので、登録訂正入力後、**正しく登録されたことを必ず確認**してください。

④ その他

履修登録期間に登録していない授業科目について、登録確定日前までに履修する場合は、その旨を**各授業担当教員へメールにて連絡し、授業に出席**してください。

このとき、登録訂正期間に、必ず登録訂正を行ってください。あわせて、非対面授業において moodle 又は全学ポートフォリオが用いられる場合は、各自で moodle 又は全学ポートフォリオに登録してください。

2. シラバスの確認

前期のシラバスは、3月23日(木)から大学ホームページにより確認が可能となります。

各授業科目が「非対面」「対面・非対面の組み合わせ」のいずれかにより実施される場合は、**シラバスの「授業計画」欄の最初に、「非対面授業の際に使用するツール・アプリ名」および「第一回目の授業をどのような方法で行うか」を記載**していますので、必ず確認するようにしてください。

3. 授業時限

令和5年度前期の授業時限は、引き続き、**各コマのインターバルを15分間に延長**します。

授業時限	通常	令和5年度前期	備考
1・2時限	9:00~10:30	9:00~10:30	
3・4時限	10:40~12:10	10:45~12:15	
(昼休憩)	12:10~13:00	12:15~13:05	昼休憩は従来どおり50分
5・6時限	13:00~14:30	13:05~14:35	
7・8時限	14:40~16:10	14:50~16:20	
9・10時限	16:20~17:50	16:35~18:05	
11・12時限	18:00~19:30	18:20~19:50	
13・14時限	19:40~21:10	20:05~21:35	

4. 非対面授業実施における留意事項

- ① **学生自身の自己都合(※)のため、オンライン等により授業を受講することは認められません**(「出席」として取り扱いません。)
なお、授業担当教員の配慮により、授業は「欠席」としつつ、オンラインでの聴講や録画授業の視聴が認められることがあります。
※ 自己都合は、課外活動、就職活動、アルバイト、旅行・帰省、ケガ等の場合をいい、障害等により合理的配慮が必要な場合を除きます。
- ② シラバスの「授業計画」欄の最初に**「遠隔授業」と記載のある授業の単位は、卒業に必要な単位として認められるのは60単位までとなります**ので、ご注意ください。
なお、「オンライン授業＝遠隔授業」ではありませんので、遠隔授業かどうかは、シラバスで確認するようにしてください。
- ③ 非対面授業の受講においては、**セキュリティに関わる重大インシデントや、著作権・肖像権等の他者の権利侵害などが発生しないように、十分注意**してください。
 1. 授業で利用するPCのOS、ソフトウェアを最新にしてください。
 2. 外部サービスで大学のメールアドレスを利用登録する際には、パスワードは別の異なるものを用いるようにしてください。
 3. 以下のような行為は、著作権および肖像権の侵害に当たる恐れがあり、奈良教育大学学生懲戒規則に基づいた処分の対象となることがあります。
 - ・ 非対面授業で配布された資料(動画・音声ファイルを含む)等を、授業担当教員の許可無く再配布すること。
 - ・ 授業担当教員の許可なく、授業の内容を録音・録画し、それを公開すること。
 - ・ ビデオ会議を用いた非対面授業の様子を出席者の許可なく写真などに記録し、それをSNSなどで共有すること。
 4. ビデオ会議を利用した非対面授業において、カメラをオフにすることを希望する場合は、その意思を尊重します。その旨を授業担当者に伝えてください。また、カメラをオンにして自室等が映らないことを希望する場合には、設定により背景をぼやかしたり、別の背景に変更したりすることができるサービスもあります。

以上